

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	04	02	04	0404	し尿処理事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-2	生活基盤の充実			
	施策	6	汚水の適切な処理			
目的	し尿の収集・運搬、処理					
対象	し尿汲み取り世帯、浄化槽設置者					
意図	し尿を適正に処理する。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<input type="radio"/> し尿汲取り業務及び汲取り手数料の収入事務の委託 <input type="radio"/> 北上地区広域行政組合分賦金の支出 <input type="radio"/> 紫波、稗貫衛生処理組合分担金の支出						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	補助・助成	委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 汲取り量	キロリットル		計画	25,000	24,600	
			実績	23,281	22,013	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①			目標			
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
目的妥当性	公共関与の妥当性	・廃棄物を適正に処理することにより生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的としているため妥当である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	・下水道等の普及により、し尿処理量を減量する余地がある。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない <input type="checkbox"/>	
効率性	事業費・人件費の削減余地	・汲取り手数料と汲取り委託料の単価は同額であるべきだが、委託料単価が手数料単価を下回っているため削減余地はない。 ・職員が関わるのは、委託事務が主な業務であり、外部への委託に馴染まない。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある	
	<input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	・受益者負担があることから適正である。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある	
	<input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため本事業は必要である。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 市民生活部 課名 生活環境課 担当係長 藤原 拓也 内線 266

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	04	02	04	0404	し尿処理事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		356,985	333,580		△ 23,405
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他	99,857	92,569		△ 7,288
	一般財源	257,128	241,011		△ 16,117

事業期間	単年度繰返	〇	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	---	------	-----------------

部経営方針における目標  
生活に必要な基盤が整い、快適に暮らしています

事業開始の背景・経緯  
し尿を収集・運搬、処理するために本事業を開始した。

事業概要

- し尿汲取り業務及び汲取り手数料の収入事務の委託
- 北上地区広域行政組合分賦金の支出
- 紫波、稗貫衛生処理組合分賦金の支出

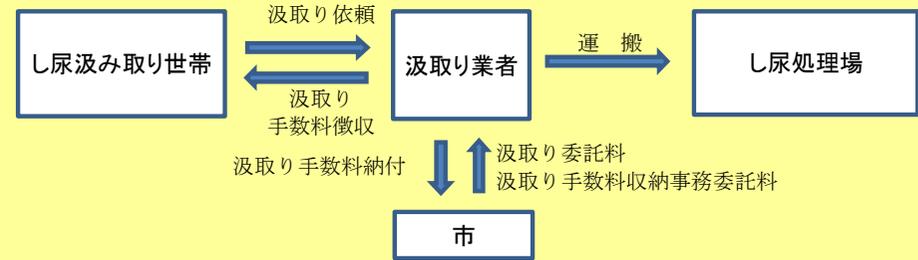
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- ・紫波、稗貫衛生処理組合が業務を終了する平成29年度末を途、くみ取り手数料とくみ取り委託料の単価を同額となるよう見直しを行う。

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

1 し尿汲取り業務 110,131 千円 (H26 117,082千円)



汲取り委託料 106,568 千円 (単価187.2円当たり112.68円)  
汲取り手数料収納事務委託料 3,563 千円 (手数料収納額に100分の3.5を乗じた額に消費税加)

2 北上地区広域行政組合分賦金 146,620 千円 (H26 162,194千円)

花巻・東和地域のし尿等を共同処理している。

構成市町：花巻市、北上市、西和賀町

◇北上地区広域行政組合分賦金（花巻市分 千円）

区分		当初
分賦金合計		172,974
内訳	総務費分	16,648
	火葬場分	2,536
	し尿処理分	14,112
	火葬場分	23,818
し尿処理分		132,508

※総務費は、火葬場分賦金額とし尿処理分賦金額で案分

3 紫波、稗貫衛生処理組合分賦金 76,829 千円 (H26 77,709千円)

大迫・石鳥谷地域のし尿等を共同処理している。

平成29年度末で業務を終了する予定（終了後は北上地区広域行政組合へ）。

構成市町：花巻市、盛岡市（都南地域）、紫波町、矢巾町